

減税で所得を増やす



1.家計から始まる成長戦略

減税により都民の可処分所得を増やし、消費の拡大と企業活動の活性化を促進。税金を役所が使うのではなく、都民が自らの判断で使うことで、東京経済の好循環を生み出します。

2.都政のムダを徹底解消

「東京版DOGE構想」に基づき、全事業をゼロベースで見直し、肥大化した行政をスリム化。真に必要な事業へと予算を集中させ、効率的で機動力のある都政を実現します。

3.住み続けられる東京の実現

住宅取得・維持にかかる負担を軽減するため、不動産取得税・固定資産税の軽減措置を拡充。住まいの安心を支え、現役世代も高齢者も暮らし続けられる東京を目指します。

減税から始まる 次の東京改革

東京で暮らす人たちの声に、都政は本当に応えてきたのか。

物価は上がり、光熱費も上がり、生活はじわじわと苦しくなっている。

減税とは、政治が都民に向き合い、都民の暮らしを最優先に考えるという意思表示。

無駄を削り、既得権を見直し、都民一人ひとりに還元する。

それが、都政の新しいカタチ。

日本維新の会公認
松田 理久
37歳

1987年7月3日、大阪府藤井寺市生まれ。神戸大学農学部卒業、神戸大学大学院修士課程修了後、総合商社の丸紅株式会社に入社。穀物油糧部に配属され、6年間勤務後、ベンチャー企業のアドバイザー等を務め、飲食店経営も経験。2020年7月の東京都議会議員補欠選挙に立候補するも惜敗、その後2021年7月の東京都議会議員選挙にて当選。

私たちが
応援しています

日本維新の会 代表 参議院議員

吉村 洋文

やながせ 裕文

大田区議会議員

本多 たかまさ

大田区議会議員

宮崎 かずま

大田区議会議員

三沢 清太郎